



## 【特集】東京医大 Good News 2022

### 1. 「THE 日本大学ランキング 2023」分野別ランキング 「教育リソース」で、私立大学 1 位

関連HP>



2023年3月23日に「THE日本大学ランキング2023」が発表され、本学は、分野別ランキング「教育リソース」において、私立大学で1位、全国国公立大学で7位（前年度8位）となりました。（ランキング対象271大学）

■ THE 日本大学ランキング 2023 分野別ランキング「教育リソース」  
<https://japanuniversityrankings.jp/rankings/pillar-ranking/>

THE 日本大学ランキング 2023  
分野別ランキング「教育リソース」TOP 10



順位	大学名	国公立
1	東京医科歯科大学	国立
2	東京大学	国立
3	京都府立医科大学	公立
4	浜松医科大学	国立
5	東北大学	国立
6	京都大学	国立
7	東京医科大学	私立
8	滋賀医科大学	国立
9	和歌山県立医科大学	公立
10	愛知医科大学	私立

\*ランキング指標：「教育リソース」「教育充実度」「教育成果」「国際性」の4分野  
\*「教育リソース」評価指標：学生一人あたりの資金、学生一人あたりの教員比率、  
教員一人あたりの論文数、大学合格者の学力、教員一人あたりの競争的資金獲得数

#### ここがPOINT

令和4年度の科学研究費補助金の配分額（\*）も、配分を受けた私立大学585校のうち**25位**（採択件数207件、配分額3億7,388万円）でした。

\*出典：科学研究費、『教育学術新聞』、令和5年2月8日(第2914号)、3面

### 2. 【看護学科】日本看護学教育評価機構（JABNE）による評価の結果 「適合」と認定

令和4年度に一般財団法人日本看護学教育評価機構による看護学教育評価を受けた結果、本学医学部看護学科の看護学教育プログラムが、当該機構の基準に「適合」していると認定されました。

認定期間：2023年4月1日～2030年3月31日



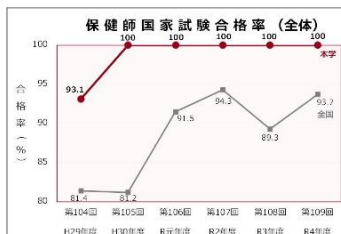
適合認定>



### 3. 【看護学科】看護師・保健師国家試験ともに合格率 100 % ～保健師は、5年連続 合格率 100 %～

令和4年度の看護師・保健師国家試験の結果が発表され、看護師・保健師ともに合格率100%（新卒・全体）という結果でした。

なお、保健師については5年連続 合格率 100%（新卒・全体）でした。



看護学科>



# PICK UP!

## 【医学科】「自由な学び系科目」として、外科学コース新設

[関連HP>](#)



2023年度より「自由な学び系科目(\*)」として外科学コース「Road to Top Surgeon」<第3・4学年>を開設しました。

これは「**将来の外科学の中心となる人材**」の育成を目指すもので、外科学の現状を把握しつつ、近未来の外科学を見据えた知識と手技を修得する内容となっています。

### ■ 主な履修内容

- **外科手術・総論：**  
外科領域の必須の技術と知識を修得しながら、近未来の外科臨床、研究を見据えた準備を行う。
- **手術手技実習：**  
各種シミュレータを用いて基本的な手術手技を体験する。
- **VR(Virtual Reality)を用いた実習：**  
VRによって3次元での観察が可能となり、血管や臓器の解剖理解がより深まる。実際にVR機器を使用して実体験する。
- **最先端手術・ロボット手術：**  
ロボット手術をはじめ、最先端外科治療について学ぶ。遠隔手術への応用など将来の外科の方向性を学ぶ。
- **エキスパートによるセミナー：**  
各領域のエキスパートを招き、講演やディスカッションの機会を持つ。

\*進級認定要件ではありませんが、単位認定は行います。



### ここがポイント!

本学の建学の精神は「**自主自学**」、校是は「**正義・友愛・奉仕**」、そして「**患者とともに歩む医療人を育てる**」というミッションを掲げています。このミッションに掲げている人材育成に向けて、本学では、常に**入試制度や教育プログラムをアップデート**し続けています。

医学科では、こうした医療人としての基盤を創る「**基盤教育プログラム**」を第1・2学年で学びます。そして、主体的に学ぶ力を身に付けた**学生たちの「能動的な学び」**を後押しする「**自由科目**」が、2022年度から導入されています。

2023年度からは「**自由な学び系科目**」と名称を変更し、さらに学生の多様な要望に応えるため、**外科学に特化した「Road to Top Surgeon」**が新たに開設されました。

## 【大学院】研修医を対象とする博士課程社会人大学院「特別枠」新設

**対象：東京医科大学病院・研修医（臨床研修採用試験合格者）**

[関連HP>](#)



若い柔軟な思考力と研究者として優れた資質を持つ学生に対し、**医学部医学科から大学院研究科へのシームレスな研究指導により、研究者・研究医へのキャリアパスを積極的に支援**することを目的として2024年度入試より、**東京医科大学病院の研修医を対象とした社会人大学院「特別枠」**が新設されました。

最大のメリットは、**学生時代の医学科の自由な学び系科目である「リサーチ・コース」で行ってきた研究を、医学部を卒業した後も同じ研究室で継続し、更に発展させることができる点**です。

この「特別枠」の概要や、詳しいQ&Aを大学HPに掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

**【予告】2024年度入試より**

**対象：東京医科大学病院・研修医（臨床研修採用試験合格者）**

— 医学部医学科から大学院医学研究科へのシームレスな研究指導 —

**研修医を対象とする博士課程社会人大学院「特別枠」新設**

**奨学制度：大学院医学研究科の入学金および学位取得までの学納金の全額免除(最長6年間)**

### ■対象(応募資格)：

以下の1から4の全ての条件を満たす者

1. 本学の医学科リサーチ・コース履修者(令和6～8年度募集は移行措置のためこの限りではない)
2. 医学会総会で1回以上の発表経験を有し、既に一定の研究成果・実績を有する者
3. 医学科で研究を指導してきた基礎・社会医学系主任教授が推薦する者
4. 東京医科大学病院・臨床研修採用試験合格者